

調査研究活動実績

氏名 桑名龍吾

平成28年度の政務調査研究に関する主な活動実施状況は次の通りであります。

平成28年度は、産業振興計画、日本一の健康長寿県構想が2期目から3期目へ。また教育分野では第2期教育振興基本計画が策定され、諸施策の具体化を図る年度となった。さらに南海トラフ地震対策は、行動計画の着実なる実行が掲げられ強化・加速化が図られた。

県内の経済状況も、有効求人倍率、税収も堅調であり、今後も後退させることなく取り組んでいかなければならない。しかし、県民にはまだ、この景況感を実感できるまでは至っていないのが課題である。豊かさが実感できるよう県が掲げる基本政策の実現に向け調査研究を行った。政務活動費を使用した主な調査について報告する。なお、以上の調査研究事項は、本会議・委員会で活用した。

平成28年度の主な政務活動調査内容

- 日本通運にて熊本地震における緊急物資輸送の仕組みについて
- 全国農協中央会にてTPPの影響と対策について意見交換
- 國學院久我山高校にてクラブ活動のあり方について意見交換
- アルビレックス新潟の幹部とキャンプ誘致の意見交換
- 静岡県清水漁協のしらす漁6次産業化の取り組みを調査
- 草薙総合運動公園の指定管理者（東京ドーム）を調査
- 地震・津波対策都道府県議会議員連盟勉強会に参加
- 地球探査船ちきゅうで地震のメカニズムなどを調査